

平成 26 年度 秋期 IT ストラテジスト試験 解答例

午後 I 試験

問 1

出題趣旨	
IT ストラテジストには、企業の経営戦略の実現を支援するためのシステムソリューションを検討し、その適用方針を策定する能力が求められる。	
本問では、金融機関の経営再建を題材に、組織内部の視点にとどまらず組織の外からの視点を加味して検討対象を設定し、抜本的な改革まで含めたシステムソリューションの適用と、その結果に応じた事業戦略への影響を検討する能力を評価する。具体的には、銀行主要システムの見直し方針の決定理由、情報システム再構築の要件、情報システム再構築計画策定のために必要な開発事業者への協力要請項目について問う。	

設問	解答例・解答の要点
設問 1	(1) 経営再建後の B 銀行売却先が同じ共同利用システム参加銀行間に限定される。
	(2) ・国内特有のサービスを提供する機能がないので、顧客を維持できない。 ・カスタマイズが高額になり、再構築費用の回収に時間が掛かる。
設問 2	店舗統合を予定しているので、新規導入した支店内機器が無駄になるから
設問 3	融資先管理機能
設問 4	① ・各情報システムのデータ移行に関する費用
	② ・営業店系システムの対応費用

問 2

出題趣旨	
IT ストラテジストには、業種ごとの事業特性を反映して IT を活用した事業戦略の策定を支援する能力が求められる。	
本問では、小売業におけるリフォーム事業の拡大戦略を題材に、新たな業務に必要な仕組みを検討する能力、及び必要な情報を特定する能力を評価する。具体的には、①新たな業務でリフォーム担当者が実施すること、②Web サイト、リフォーム担当者と大型店舗の各責任者との間で取り扱う情報、③施工責任者が迅速に施工事業者を選定するための必要な情報について問う。	

設問	解答例・解答の要点
設問 1	(1) リフォーム展示ブースの見学予定日時を決めて登録する。
	(2) リフォームの仕様に合わせてトータルコーディネートしたインテリア商品を推奨する。
設問 2	(1) ① ・属性情報 ② ・リフォームニーズ
	(2) 写真撮影した工事の内容と進捗状況
設問 3	(1) 施工が可能なリフォームの仕様
	(2) 工事に必要な作業員数、工事の日程・費用

問 3

出題趣旨	
IT ストラテジストには、事業の競争力向上、事業運営の合理化、事業の IT 化について、経営者に対して提案する能力が求められる。	
本問では、地域の洋食レストランを題材に、事業戦略の構想力、事業運営の合理化の提案力と問題発見力を評価する。具体的には、①競争力向上策についての構想力、②店舗運営の効率向上、食材ロス率の低減など店舗運営の合理化の具体策についての提案力、③店舗運営の IT 化に当たって考慮すべき点についての問題発見力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	
設問 1	(1)	① お得感のあるセットメニューを設ける。
	(2)	② オーダが多いメニューアイテムは、事前に途中まで調理しておく。
設問 2	(1)	① 余りそうな食材を使っているメニューアイテムを客に勧める。
	(2)	② 調理待ちのメニューアイテムと同じオーダが取れるように客を誘導する。
	(3)	③ 品出しが遅れそうな場合は、客に事情を説明する。
設問 3	①	・当日のメニューの変更を迅速にレストラン紹介サイトに反映させる仕組み
	②	・レストラン紹介サイトの予約情報と店の予約管理表を同期させる仕組み

問 4

出題趣旨	
IT ストラテジストには、市場動向を分析し、自社の保有技術を把握した上で、新たな製品戦略を立案したり、事業を企画したりする能力が求められる。	
本問では、建設機械の新製品開発を題材に、市場の状況と自社の方針を踏まえた上で、新たな製品に組み込む機能を検討したり事業を企画したりする能力を評価する。具体的には市場調査の分析、新たな機能の検討、事業企画の展開について問う。	

設問	解答例・解答の要点	
設問 1	(1)	① 建設工事会社
		④ ゼネコン
		⑦ レンタル会社
	(2)	・作業員不足 ・低い労働生産性 ・労働災害が多い
設問 2	(1)	・建設機械相互の位置関係を認識し、一定の距離を保つように制御する機能 ・運転状態の監視結果と蓄積した保守データから故障を予見する状態監視保全機能
	(2)	保全に必要な稼働データを取得し、レンタル会社や現地の保守会社に情報を提供する。
設問 3	(1)	代替の建設機械を事前に手配することで、建設機械のレンタルスケジュールリングができる。
	(2)	建設工事に適さない季節がなくなり、レンタル費用の差が小さくなるから
	(3)	蓄積したデータを分析し製品開発に役立てることができるから